



消防団は、地域を熟知している皆さんを必要としています。

■消防団とは

消防本部や消防署と同様、消防組織法に基づき、それぞれの市町村に設置される消防機関です。地域における消防防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わず、地域に密着し、市民の安全と安心を守るという重要な役割を担っています。

■活動内容は

火災現場での消火をはじめ、地震や風水害といった自然災害発生時の警戒巡視、避難誘導、災害防衛など、様々な現場で活動しています。また、広報活動、防火指導等地域住民への啓発活動も行っています。

■消防団の待遇は

普段は、仕事を持ちながら、非常勤公務員として活動する消防団員には、年額報酬、退職報償金や出勤手当が支給され、消防活動時等の受傷などは公務災害の補償対象になります。

■問い合わせ

総務課防災交通担当（内線 339・399）

第44回 信玄公祭り

ボランティアスタッフ募集

■日時 4月4日(土)

- ①会場整理・運営 14時30分～20時
- ②運行補助 14時～17時
- ③祭り案内業務 3日(金)15時～19時 4日(土)10時～17時30分
- ④救護補助 14時30分～20時

■募集人数

- ①80人、②30人、③10人、④10人
- ※原則18歳以上の方

■応募方法

はがきに住所・氏名・年齢・性別・電話・希望業務(③は希望日記載)・過去の経験の有無を明記のうえ郵送で申し込み FAX・メールも可

■申込期限 3月10日(火) 必着

■申し込み・問い合わせ

〒400-0031
甲府市丸の内1-8-17
信玄公祭り実行委員会
ボランティア係
☎055-231-2722
FAX055-221-3040
✉m-maruyama@yamakan-sk.jp

つわる遺産が数多く残っているか。

少し前まで馬がいる暮らしが当たり前だった時代ですが、馬と人は古くから深い

つながりがあったことを感じ取ることができるのが、御名方神社の魅力の一つといえます。(記事 文化財担当 関岡)

また、聖徳太子が、信濃や富士山を巡った時にまたがった馬が甲斐の黒駒だったという言い伝えを聞いたことのある方も多いのではないのでしょうか。

それゆえ、韮崎には馬にまつわる遺産が数多く残っているか。

ます。その一つが穴山町伊藤窪の御名方神社です。

鳥居にかけられた額を見ると、「黒駒明神」と彫られています。昔、諏訪の神様が黒駒に乗って現在の神社の場所に舞い降りたことから、神社を建立し黒駒明神という名前になったと伝えられています。境内には、馬蹄石や馬滑石といった馬と関わりが深い言い伝えを持つ石がまつられています。

御名方(みなかた)神社

諏訪の神様が馬にのってやってきた!

◆にらさき遺産めぐり 第8回



写真：馬滑石